



白い犬とワルツを

TO DANCE WITH THE WHITE DOG

テリー・ケイ 著

by Terry Kay



長年連れ添った妻に先立たれ、自らも病に侵された老人サムは、温かい子供たちの思いやりに感謝しながら一人で余生を生き抜こうとします。妻の死後、どこからともなく現れた白い犬と寄り添うようにして。その犬は、サム以外の人間の前にはなかなか姿を見せず、声も立てないのです。真実の愛の姿を美しく爽やかに描いて、痛いほどの感動を与える大人の童話。あなたには白い犬が見えますか？

請求記号 939.13/Ka 98

床下の小人たち

THE BORROWERS

メアリー・ノートン 著

by Mary Norton

イギリスの古風な家の床下に住む小人の一家。暮らしに必要なものはすべて、こっそり人間から借りていましたが、ある日、その家の男の子に姿を見られてしまいます。

カーネギー賞を受賞した「小人シリーズ」の第1作。

請求記号 933/N 91

星の王子さま *Le Petit Prince*



サン・テグジュペリ 著

by Antoine De Saint-Exupéry

砂漠に飛行機で不時着した「僕」が出会った男の子。それは、小さな小さな自分の星を後にして、いくつもの星をめぐるから七番目の星・地球にたどり着いた王子さまでした…。一度読んだら必ず宝物にしたいくなる、この宝物のような物語は、今も世界中でみんなの心をつかんで離さない。最も愛らしく毅然とした王子さまを、優しい日本語でよみがえらせた河野万里子訳。

請求記号 953/Sa 22

絵のない絵本

BILLD BOG UDEN BILLEDER

アンデルセン 著

by Hans Christian Andersen

世界のすみずみを照らす月が絵かきに物語するという形をとった絵よりも美しい絵画詩。自らの体験に基づくヨーロッパ各地民衆の喜びと悩みの人生を語り、一方においては、空想の翼にのって、思いは遠くインド、中国、アフリカなどにまで及んでいます。一つ一つの短い物語の中に温かく優しい感情と明るいユーモアが流れ、浪漫的香りの高い詩情あふれる名作です。

請求記号 949.7/A 46

少女パレアナ Pollyanna

エレナ・ポーター 著

by Eleanor Hodgman Porter

孤児となったパレアナは気難しい叔母さんに引き取られましたが、どんな事からでも喜ぶことを探し出す「何でも喜ぶ」ゲームで、その頑なな心を溶かしていきます。やがてその遊びは町全体に広がり、人々の心を明るくしました。全篇にあふれている強い希望と温かい心は、今もなお、多くの読者に読み継がれています。

請求記号 939.13/P 83

ジェニー Jennie

ポール・ギャリコ 著

by Paul Gallico

突然真っ白な猫になってしまったピーター少年は、大好きなばあやに、冷たい雨のそぼ降るロンドンの町へ放り出されました。無情な人間たちに追われ、意地悪なボス猫にいじめられ…。でもやさしい雌猫ジェニーとめぐり会って、二匹の猫は恋と冒険の旅に出発します。

猫大好きな著者が、一匹の雌猫に永遠の女性の姿を託して、猫好きな読者たちに贈る、すてきな大人の童話。

請求記号 939.13/G 17

ご紹介した図書はすべて1Fの文芸本コーナーにあります。

創価大学フレイザー図書館（理工学部部分館）2021年1月発行